

◆◆ 2018年度 人文科学研究所 重点プロジェクト ◆◆

研究会名	代表者
敗戦と戦後政治体制構想	小関素明(文学部)
間文化現象学と暴力からの人間存在の回復	谷徹(文学部)
グローバル化とアジアの地域	遠藤英樹(文学部)

◆ 2018年度 重点プロジェクト 講演会・シンポジウム・研究会 ◆

【敗戦と戦後政治体制構想】

開催日時	場所	シンポジウム・研究会名	報告者・テーマ
2018年5月25日(金) 15:00~17:30	立命館大学衣笠キャンパス 学而館 第1研究会室	2018年度 第1回研究会	<ul style="list-style-type: none"> <li>伊故海貴則(本学大学院博士後期課程) 「横井小楠の議論(公議)構想と世界認識(仮)」</li> </ul>
2018年7月20日(金) 15:00~18:30	立命館大学衣笠キャンパス 学而館 第2研究会室	2018年度 第2回研究会	<ul style="list-style-type: none"> <li>路剣虹(本学大学院博士後期課程) 「戦後(1945-1950年)天皇制論争における『国民イデオロギー』の再構築」</li> <li>張琳(本学大学院博士後期課程) 「第一次世界大戦後日中公共圏の共時発生と交流をめぐる思想史的研究—大戦後に おける二つの『思想史的事件』を中心に—」</li> </ul>
2018年9月22日(土) 14:00~18:30	立命館大学衣笠キャンパス 学而館 第1研究会室	2018年度 第3回研究会	<ul style="list-style-type: none"> <li>山口一樹(立命館大学大学院博士後期課程) 「1930年代前半における陸軍派閣対立—皇道派・統制派の体制構想—」</li> <li>丸山彩(立命館大学非常勤講師) 「戦時下の歌」</li> </ul>
2018年12月9日(日) 14:00~16:30	立命館大学衣笠キャンパス 学而館 第3研究会室	2018年度 第4回研究会	<ul style="list-style-type: none"> <li>【明治維新150周年連続公開セミナー・明治維新とは何か?】</li> <li>演題:王政復古論</li> <li>演者:小路田泰直(奈良女子大学副学長) 小関素明(立命館大学教授)</li> </ul>
2019年1月25日(金) 15:00~17:30	立命館大学衣笠キャンパス 学而館 第2研究会室	2018年度 第5回研究会	<ul style="list-style-type: none"> <li>十河和貴(本学大学院博士後期課程) 「政党内閣期の台湾総督府と『南支南洋』経済政策確立への模索—台湾総督府評議会の変容を中心として—」</li> </ul>

【間文化現象学と暴力からの人間存在の回復】

開催日時	場所	シンポジウム・研究会名	報告者・テーマ
2018年11月24日(土) 13:00~18:00	立命館大学衣笠キャンパス 末川記念会館第3会議室	平成30年度 立命館大学哲学大会	<ul style="list-style-type: none"> <li>研究発表(13:00~14:00) 演題:「フッサール現象学の基礎——フッサール空想論の視点から——」 発表者:勝田岬(立命館大学大学院文学研究科)</li> <li>書評会(14:10~15:50) 『中動態・地平・竈 ハイデガーの存在の思索をめぐる精神的現象学』 著者:小田切建太郎(京都大学・日本学術振興会特別会員別研究PD) 評者:黒岡佳祐(福州大学)、酒詰悠太(関西国際大学)、田邊正俊(立命館大学)</li> <li>講演会(16:10~18:00) 演題:「活動の哲学——ドイツ観念論とオートポイエーシス」 講演者:河本英夫(東洋大学)</li> </ul> <p>【共催】 間文化現象学研究センター</p>

2019年1月12日(土) 13:00~16:30	立命館大学衣笠キャンパス 平井嘉一郎記念図書館 カンファレンスルーム	ジェンダーと身体	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 小手川正二郎(國學院大學・准教授) 「男性性の現象学—「男性的」な自己欺瞞について」</li> <li>■ 西條玲奈(京都造形芸術大学・非常勤研究員) 「人工物のジェンダー:セックスロボットの事例を中心に」</li> <li>■ 藤高和輝(日本学術振興会・特別研究員(RPD)) 「感じられた身体—トランスジェンダーと身体性の哲学」</li> </ul> <p>【オーガナイザー兼司会】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 酒井麻依子(立命館大学・文学研究科博士後期課程、日本学術振興会・特別研究員(DC))</li> </ul>
2019年1月21日(月) 16:30~18:00	立命館大学衣笠キャンパス 末川記念会館第3会議室	INTENTIONAL, UNINTENTIONAL, VOLUNTARY, INVOLUNTARY	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ イシュトバン・ザルダイ DR. ISTVAN ZOLTAN ZARDAI (慶應義塾大学)</li> </ul> <p>【主催】間文化現象学研究センター 【共催】人文科学研究所</p>
2019年3月16日(土) 14:00~17:00	立命館大学衣笠キャンパス 末川記念会館第3会議室	亀井大輔『デリダ 歴史の思考』 (法政大学出版局)合評会	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 基調講演: 亀井大輔(立命館大学)</li> <li>■ 発表: 宮崎裕助(新潟大学) 郷原佳以(東京大学) 松田智裕(立命館大学)</li> </ul> <p>■ 司会: 西山雄二(首都大学東京) 【主催】脱構築研究会、立命館大学間文化現象学研究センター 【共催】立命館大学人文科学研究所</p>
2019年3月17日(日) 14:00~18:00	立命館大学衣笠キャンパス 末川記念会館第3会議室	間文化現象学ワークショップ 「間文化性と宗教」	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 14:00-14:50: 個人研究発表 小田切建太郎(日本学術振興会(京都大学)・立命館大学) 「ハイデガーと「宗教について」」</li> <li>■ 15:00-18:00: ワークショップ「間文化性と宗教」 ◎野間俊一(京都大学) 「信じるということ ~ 精神疾患にみる宗教性」 ◎古荘真敬(東京大学) 「「祈り」について ~ 生の意味の変容をめぐる試論」 ◎川瀬雅也(島根大学) 「コムニタスと開かれた文化」</li> </ul> <p>【主催】立命館大学間文化現象学研究センター / 科研費・基盤(B)「間文化性の理論的・実践的研究—間文化現象学の新展開」 【共催】立命館大学人文科学研究所</p>

### 【グローバル化とアジアの地域】

開催日時	場所	シンポジウム・研究会名	報告者・テーマ
2018年8月7日(火)9:45~12:00 2018年8月8日(水)10:00~11:00	立命館大学衣笠キャンパス 創思館カンファレンスルーム	Future of the Past: Tourism and Cultural Heritage in Asia	<p>【8月7日(火)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 山下晋司(東京大学/帝京平成大学)</li> <li>■ ダレン・ティモシー(アリゾナ州立大学)</li> </ul> <p>【8月8日(水)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 橋本和也氏(京都文教大学)</li> </ul> <p>【共催】立命館アジア太平洋大学、タイ・チェンマイ大学</p>
2018年10月24日(水)15:30~17:00	立命館大学衣笠キャンパス 平井嘉一郎記念図書館 カンファレンスルーム	MOBILE LIVES AND AFTER (モバイル・ライブズとその後)	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ アンソニー・エリオット(南オーストラリア大学)</li> </ul> <p>【共催】JSPS科研費 基盤研究(C)17K02142 「アジアにおける平和の記憶を紡ぐメディアとしてのダークツーリズム」</p>
2018年11月4日(日)14:00~17:00	立命館大学 衣笠キャンパス 存心館「ZS203」教室	「グローバル化とアジアの地域」研究会	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 薬師寺 浩之(奈良県立大学地域創造学部) 「銃撃体験というダークツーリズム経験に関する考察—カンボジアの事例を中心に」</li> <li>■ 山本 理佳(立命館大学文学部) 「『近代化遺産』の多様な文脈—近代工業/軍事都市を事例に」</li> </ul> <p>【共催】JSPS科研費 基盤研究(C)17K02142 「アジアにおける平和の記憶を紡ぐメディアとしてのダークツーリズム」</p>

2019年1月13日(日)13:00～17:40	立命館大学 衣笠キャンパス 学而館3階 「GJ312」教室	「グローバル化とアジアの地域」研究会	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 前田 一馬(立命館大学大学院 文学研究科 後期博士課程) 「軽井沢における別荘地の拡大と『郊外生活』の理想 ——箱根土地株式会社による千ヶ瀬遊園地の開発」</li> <li>■ 間中 光(四国学院大学 社会学部) 「被災地から再考する『ダークツーリズム』論——人々の生存戦略を手がかりに」</li> <li>■ 羽谷 沙織(立命館大学 国際教育推進機構) 「伝統の継承者は誰か——カンボジアのゲイ古典舞踊団が担う伝統、逸脱、観光」</li> </ul> <p>【共催】JSPS科研費 基盤研究(C)17K02142 「アジアにおける平和の記憶を紡ぐメディアとしてのダークツーリズム」</p>
2019年2月18日(月)14:20～17:00	立命館大学 衣笠キャンパス 存心館 「ZS204」教室	The Multiple Mobilities of Tourism	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ ティモシー・エデンサー(マンチェスター・メトロポリタン大学) 「The Multiple Mobilities of Tourism」</li> <li>■ シンポジウム「観光におけるグローバルな移動性(モビリティ)」15:40-17:00</li> </ul> <p>◎コーディネーター 遠藤英樹(立命館大学文学部教授・人文科学研究所所長)</p> <p>◎パネリスト: ティモシー・エデンサー 神田孝治(立命館大学) 須藤廣(跡見学園女子大学) 山口誠(獨協大学) アダム・ドーリング(和歌山大学)</p> <p>【共催】JSPS科研費 基盤研究(B)17H0225 「現代社会におけるツーリズム・モビリティの新展開と地域」</p>

◆◆ 2018年度 人文科学研究所 助成プログラム ◆◆

研究会名	代表者	研究課題
「人間の安全保障」研究会	クロス京子(国際関係学部)	「人間の安全保障」概念の新地平
「京文化」研究会	庵途由香(文学部)	京文化の国際的側面に関する超域的研究
「意識」研究会	加納友子(文学部)	意識に関する統合的研究
「和刻本唐人別集」研究会	芳村弘道(文学部)	和刻本唐人別集の総合研究
「制度と秩序の学際的」研究会	江口友朗(産業社会学部)	制度形成・維持・発展の「ミクロ・マクロ・ループ」論に基づく学際的研究：理論と実証の架橋のために
「自由民主政の体制原理」研究会	川村仁子(国際関係学部)	自由民主政の体制原理の再検討：ローカル、リージョナル、グローバルな視点からの国民国家の理論と動態の考察